

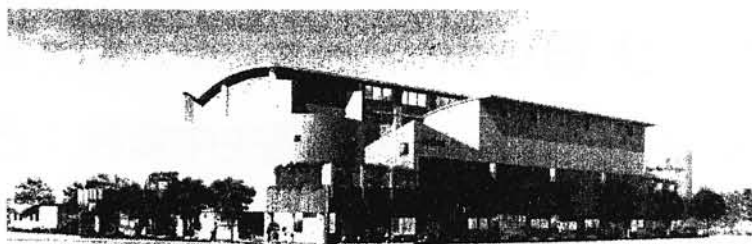
祝5周年!

みんなの楽しい

図書館まつり!!

10月6日(土) 午前10:30~午後6:30

図書館2階視聴覚室にて



おいでよ!みんな! (以下の催し物全て入場無料、申し込み不要)

にんぎょうげきとわらべうた 午前10:30~11:30

ブラックシアターとおはなし会 午後 1:00~ 2:00

図書館フォーラム 午後2:30~5:00 (休憩15分)

明日の君津の図書館活動を望んで

基調提案1、常世田 良氏 (前浦安市立図書館長)

2、寺田 芳朗氏 (君津市立中央図書館設計者)

市民提案1、学校図書館の発展とともに

2、図書館利用のハンディキャップ

3、広い君津市での図書館利用

図書館コンサート(ピアノ演奏) 午後5:55~6:30

場所: 図書館1階開架、ピアノ設置場所

曲目: シューマン作曲 トロイメライ他 名曲の数々

展示 日程: 9月11日(火)~10月14日(日)

場所: 図書館1階 企画展示室、まち情報コーナー

主催: 図書館開館5周年記念事業実行委員会・君津市立中央図書館

幹事団体・事務局: 図書館友の会きみつ

問合先 君津市立中央図書館 Tel0439-52-4646

君津市立中央図書館開館5周年記念図書館フォーラム 「明日の君津の図書館活動を望んで」 2007. 10. 06

お話・その2) 図書館施設の将来： 利用されて、喜ばれて、輝いて、
寺田芳朗：寺田大塚小林計画同人代表、君津図書館設計者、としょかん友の会会員

1、君津市立中央図書館、この図書館の魅力：

- ・ パソコンが一台あれば・・・図書館にたくさん本を並べる時代じゃあないという大臣へ
- ・ 構造化された資料世界の中を歩いて始めて気づくこと、Eラーニングの意味
- ・ この図書館で「隣に一冊」に出会えますか
- ・ 利用者と図書館員の想像力・創造力で、この開架室を成長させてゆければ、

2、学校と図書館は仲良しですか： 同じ「教育基本法」から生まれた双子として

- ・ 何のために学ぶかということ： 「競争やめたら学力世界一」フィンランド教育の成功という本
- ・ 学校教育・学校図書館をどう手伝えるか。
公共図書館員が学校教育に興味と責任感を持つようになり、学校が図書館の機能を知るようになると、
「図書館のめざすもの」竹内さとる訳：P21、レイ・ブラッドバリーはなんと言っているか。
「子どもが生きるための図書館」竹内さとる：P2、「ちょっと待て自殺をやめて図書館へ」
- ・ 教えることと学ぶこと の棚：大村はま、林竹二、・・・ある学校図書館で考えていること
- ・ 学級招待、情報リテラシー教育、実験授業、教材製作、教科研究会、
- ・ 君津図書館の「宝の○○○○」、と言ったら怒られますか。

3、図書館はみんなの生活の一部ですか：人口91000人、年間利用者248000人というけれど

- ・ 登録率50%、まだ半分の市民に届いていないといった図書館員が居て
- ・ 図書館を利用する時の多様なハンディキャップを想像して、
- ・ 目のご不自由な方は：伊万里図書館の朗読ボランティア「草ひばり」、北欧図書館の「カッパック」
- ・ アクセシビリティ身近な利用：君津図書館の25年、そのネットワーク構築への努力の歴史
BMひまわり号、学校拡大図書館、分館学校共通書誌データ化、双方向通信、・・・・・・
現状を改革し次の時代に一步を踏み出すための、ライブラリーシステムを成長させる戦略はなんですか。
それを考え、政策として精査し、実行するのは、君津市民の宝・図書館のライブラリアンなのですね。